



東芝テック<6588>、国際チャート<3956>をTOBにより子会社化



東芝テックは、国際チャートに対してTOB（株式公開買い付け）を実施し連結子会社化すると発表した。

国際チャートは主力の計測用記録紙や検診用紙などについては一定の国内シェアを獲得しているものの、ラベル紙市場への参入が不可欠となっていた。そのため、両社は、国際チャートの紙加工技術と東芝テックのバーコードプリンター技術を融合し事業シナジー（相乗効果）を生み出すことで双方の成長が実現できると判断した。

買付価格は1株あたり330円で、公表前営業日の終値346円に対して4.6%のディスカウント。買付予定数は324万株（所有割合54.00%）で、買付価額は10億6900万円。上限を設定していないため、国際チャートは上場廃止となる可能性がある。期間は2月14日から3月14日まで。決済の開始日は3月22日。